

■ ■ AutoCAD の操作の基本／はじめから ■ ■

[03] 日本語が使えるようにする (一行文字、.shx、TrueType、文字スタイル管理)

■ 既定の設定のままでは、日本語入力はできません。

■ AutoCADで用意している [Standard] では英数文字のみ記入できます。

既定の [Standard] スタイルには手をつけずにそのままにしておきます。

■ 日本語入力ができるようにします。

[ホーム] タブ⇒ [注釈] パネルで下向三角をクリックするとリストが表示されます。

リストの中の [文字スタイル] をクリックします。 リストの中から [文字スタイル管理] をクリックします。

■ [文字スタイル管理] ダイアログボックスが開きます。

◆ [新規作成] ボタンをクリックします。

◆ [新しい文字スタイル] ダイアログボックスが開きます。

・スタイル名をボックスに入力します。英数字・和文が使用できます。

一般的に「L」を接頭文字としてスタイル名をつけます。

◆ [OK] ボタンをクリックします。

◆ スタイルリスト欄に新しいスタイル名が追加されました。

■ [フォント] 欄

◆ フォント名 : ドロップダウンリストから (.shx) 文字を選択します。

.shxフォント…現在多用されているフォント名は、[romans.shx] です。

◆ ビッグフォントを使用 : チェックボックスにチェックを入れます。

◆ ビックフォント : ドロップダウンリストから (extfont2.shx) を指定します。

■ [サイズ] 欄

◆ 高さ : 図面の中で、文字の高さを4～3種類くらい使い分けしますから、

既定「0.0000」としておきます。指定すると、文字の高さが一定となります。

■ [現在に設定] ボタンをクリックすると、AutoCAD警告メッセージが表示されます。

[はい] をクリックします。

[閉じる] ボタンをクリックして文字スタイル管理の設定を終わらせます。

■ 日本語が図面の中で使用できるようになりました。

■ 同様な方法で、TrueType (MSPゴシック等) 文字も使用できるように設定しておきます。